

# 非来館型サービス特に電子書籍の活用事例等調査について

2024 年度 公共図書館部会調査

## 1 趣旨

2022 年度に実施予定だった「非来館型サービス特に電子書籍の活用」は、「図書の複本等調査」の緊急依頼が日本図書館協会からあり、それを行ったため、実施を先送りした。2024 年度の調査事項として改めて「非来館型サービス特に電子書籍の活用」を行う。この調査は、COVID-19 の感染症拡大の中で新たに取組まれてきた非来館型サービスの電子書籍等の活用事例を把握し、今後のサービス展開に資する内容とする。

## 2 実施部会 公共図書館部会

## 3 実施方法

都道府県立図書館をつうじて、都道府県立図書館及び市区町村立図書館で実施及び今後実施予定の非来館型サービスの実施状況を調査し、あわせて、2025 年度に官報の電子化発行が実施され、ウェブ環境での閲覧について対応の現状など関連する調査も行う。

## 4 調査内容

- (1) 2020 年度以降に各図書館が行った非来館型サービスの内容
- (2) (1) を行うに際して課題となった点
- (3) 今後検討しているサービス内容
- (4) 官報電子化に伴う対応状況
- (5) その他（自由記載）

## 5 実施対象

都道府県立図書館及び市区町村立図書館で、非来館型サービスを行っている図書館。すべての図書館の図書館を想定している。ただし、非来館型サービスとは、図書館に来館しなくても利用者が資料・情報の提供を受けることができるサービスを意味する。

## 6 実施スケジュール

2024 年 10 月 11 日(金) 調査内容案及び送付文案の部会長・副部会長への送付・修正確認

2024 年 10 月 30 日(水) 調査内容確定・調査用紙送付

2024 年 11 月 29 日(金)16 時 調査用紙回答期限

2024 年 12 月～2025 年 1 月 調査集計作業

2025 年 2 月 公共図書館部会幹事会で報告・その後 web 公表